

## 在宅医療支援システム研究会次第

日時 令和2年1月28日（火）

18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 報告・紹介事項

- (1) 第3回医療・介護多職種連携会議について
- (2) 第26回岡山県保健福祉学会について
- (3) しまね医療情報ネットワークとの意見交換について
- (4) 情報共有関係アンケート調査について
- (5) その他

### 4 協議事項

- (1) 情報連携システム推進事業について
- (2) 認知症ケアに係る医療連携体制整備事業について
- (3) その他

### 5 その他

次回開催日

令和2年2月 日（ ）



2019医療介護多職種連携体制整備事業

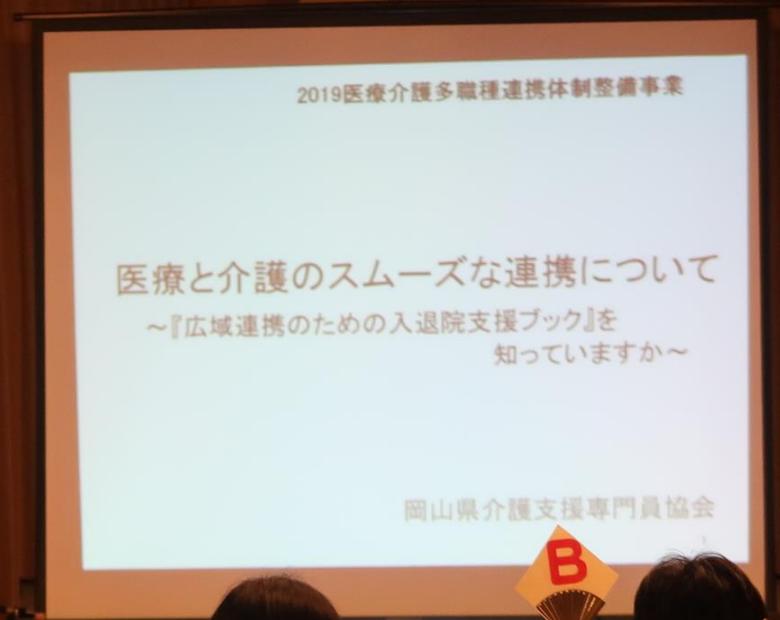
医療と介護のスムーズな連携について  
～『広域連携のための入退院支援ブック』を  
知っていますか～

岡山県介護支援専門員協会

B

E

G



# B7ル=7°

## ○上手く行っていること

Web会議は4病院で実施  
県南病院(川大川野) ) 情報共有

訪看と薬局の連携(服薬状況等)

活用出来ているものは、さらさら進化している

多職種連携会議で各員の目録

共有書に列状記載の 細かい連携情報提供

## ○上手くいっていないこと

連絡各々の病院に来られる

息付からの共有書の提供が難しい

活用出来ない、ツール等がある

窓口担当者ばかりではない  
他の職員は知らない

困っていることが何か  
何かば、情報提供、連携  
出来ては!!

## ◎ 解決策の検討

ツールの自由なもの  
SNSの活用方法をも  
(個人情報等あるか……)

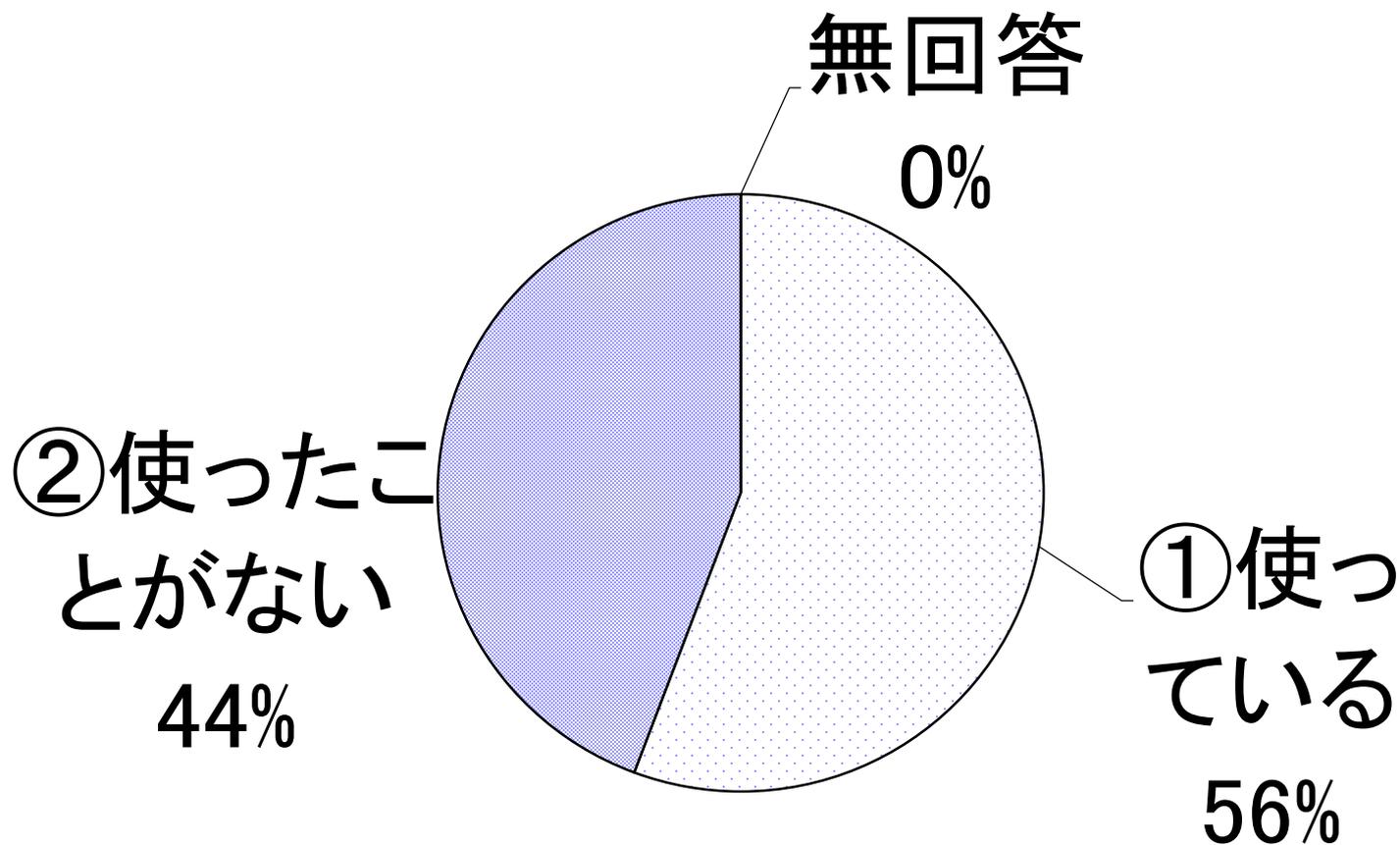
↓  
連携を利用し

いざい人の  
情報をとらせる

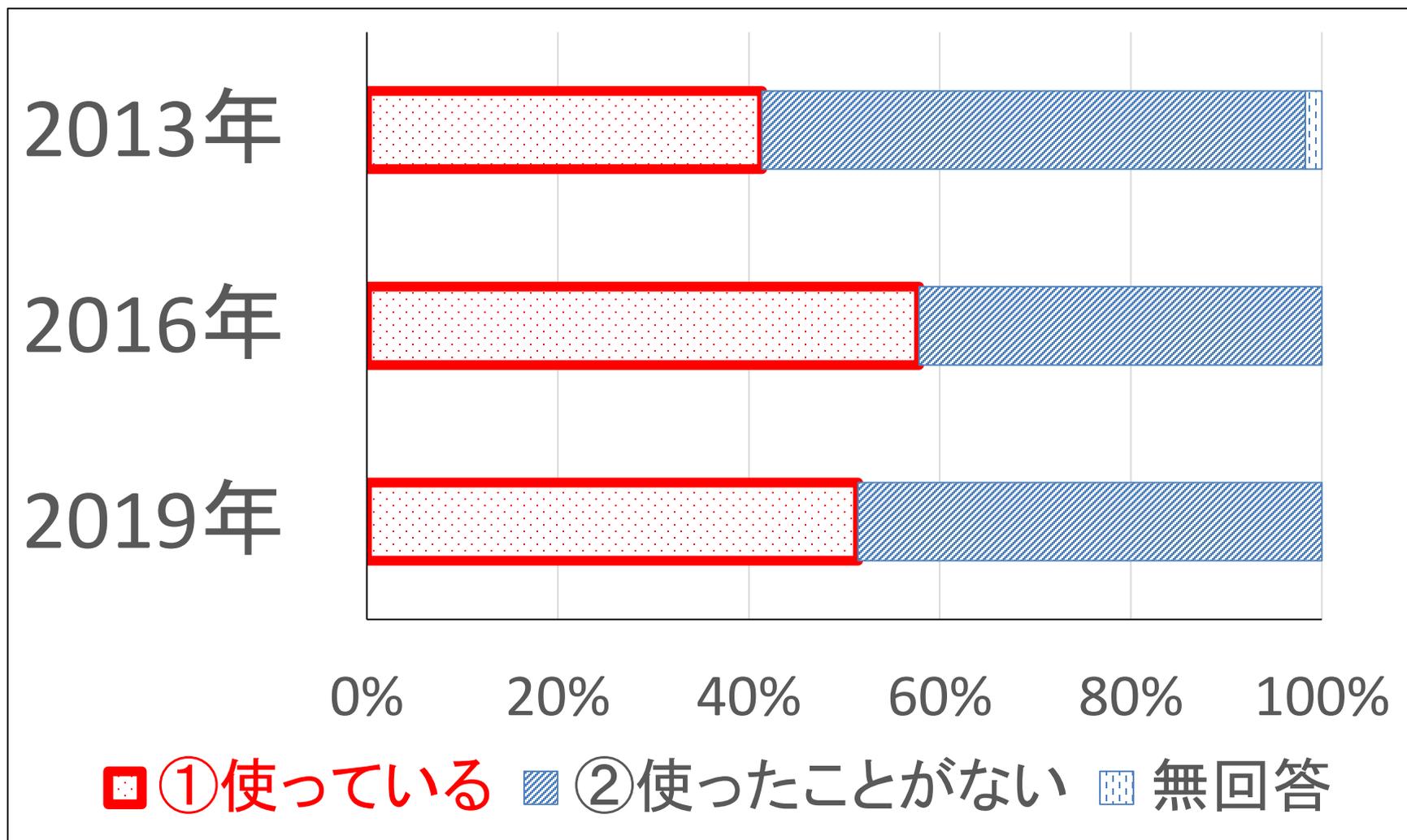
便利さを伝える

大にこの文  
もらう

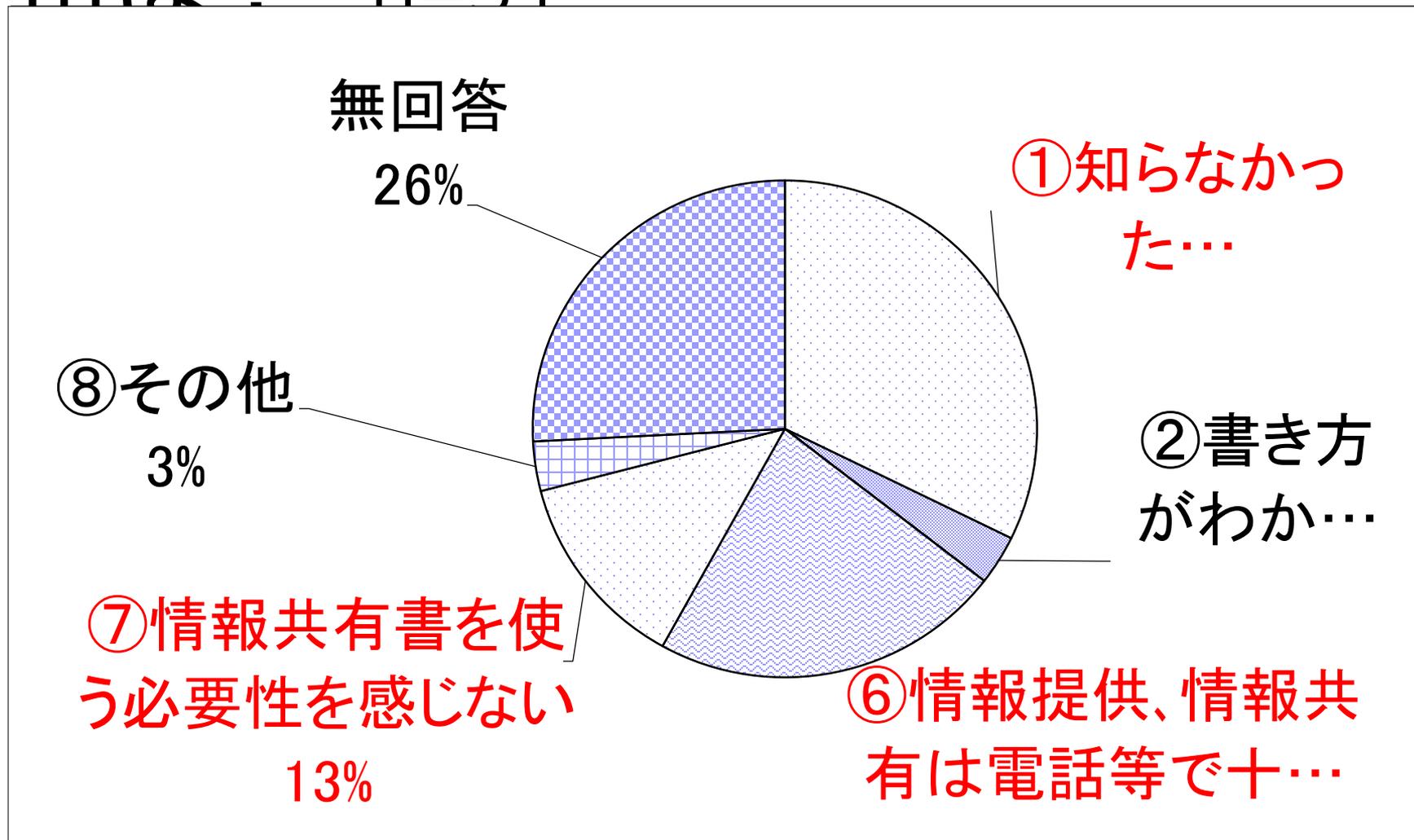
# 質問2: 情報共有書を使っていますか? n=70



## 質問2：過去調査と比較



# 質問3: 情報共有書を使わない理由は? n=31



# 質問24: 医療・介護連携がすすんだ と思います

か 無回答

n=70

③あまりそ  
う思わない

11%

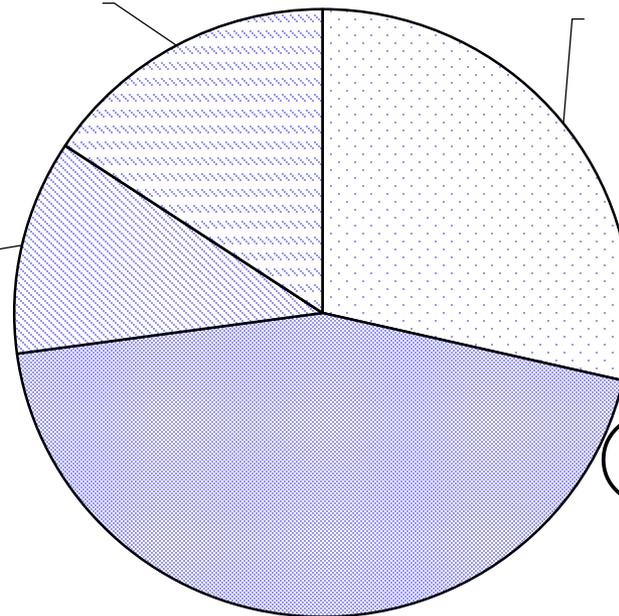
16%

①そう思う

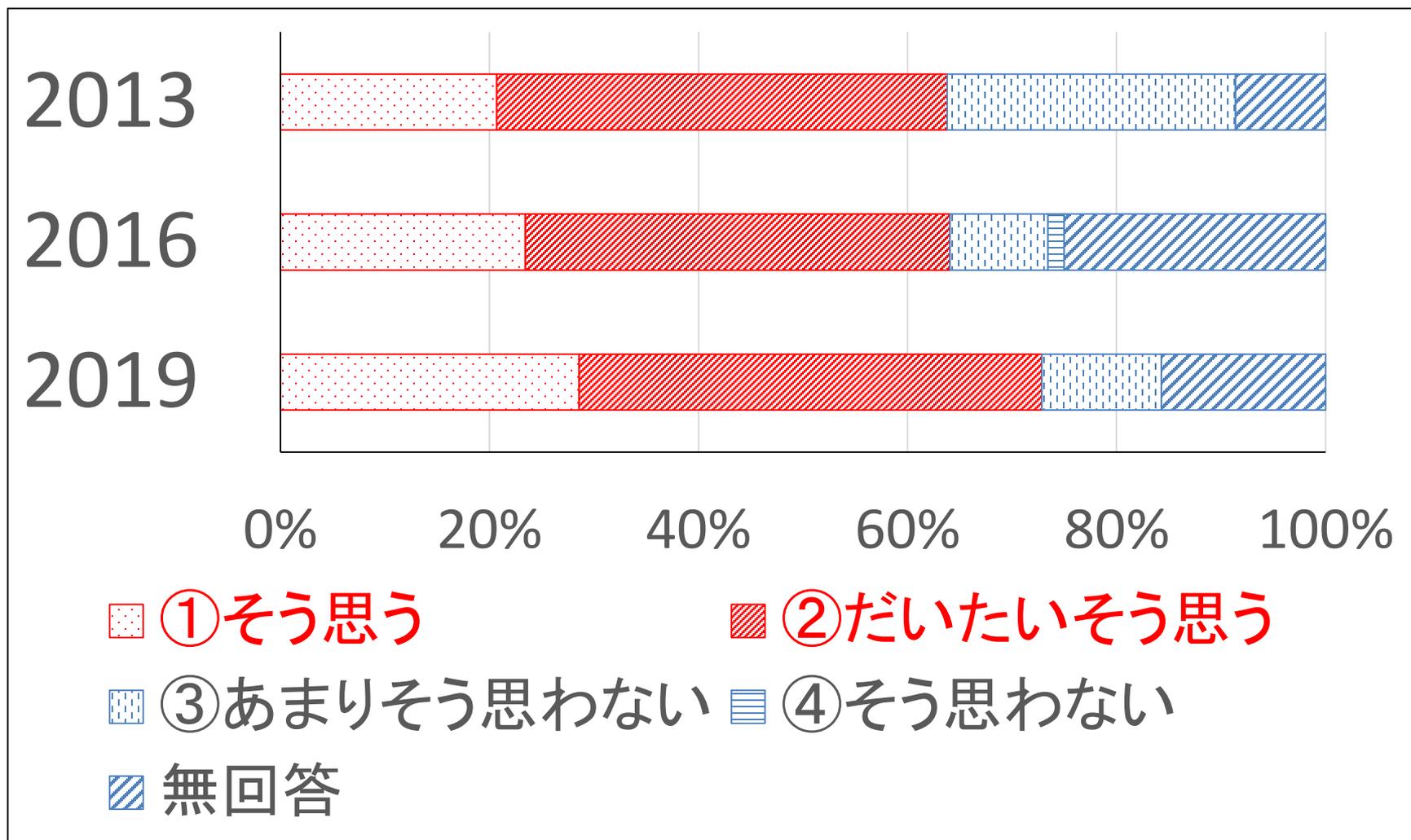
29%

②だいたい  
そう思う

44%

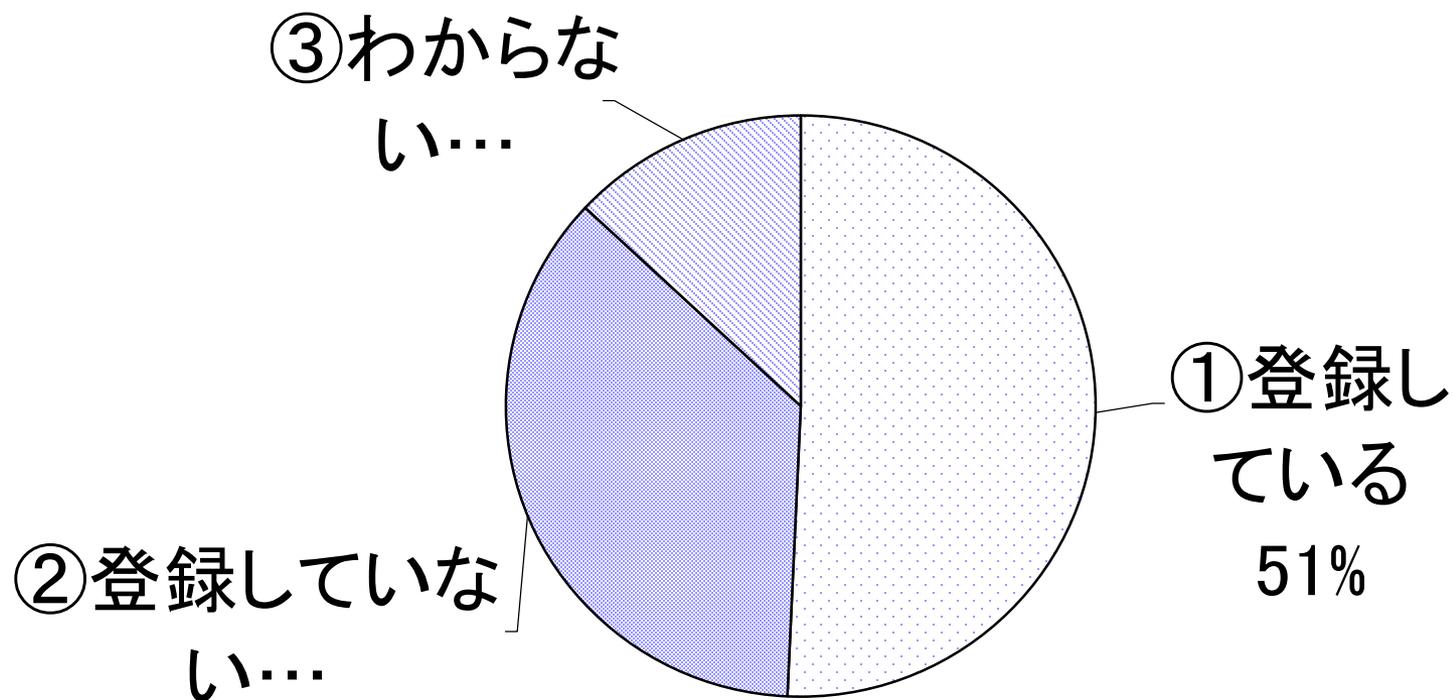


# 質問24：過去調査との比較

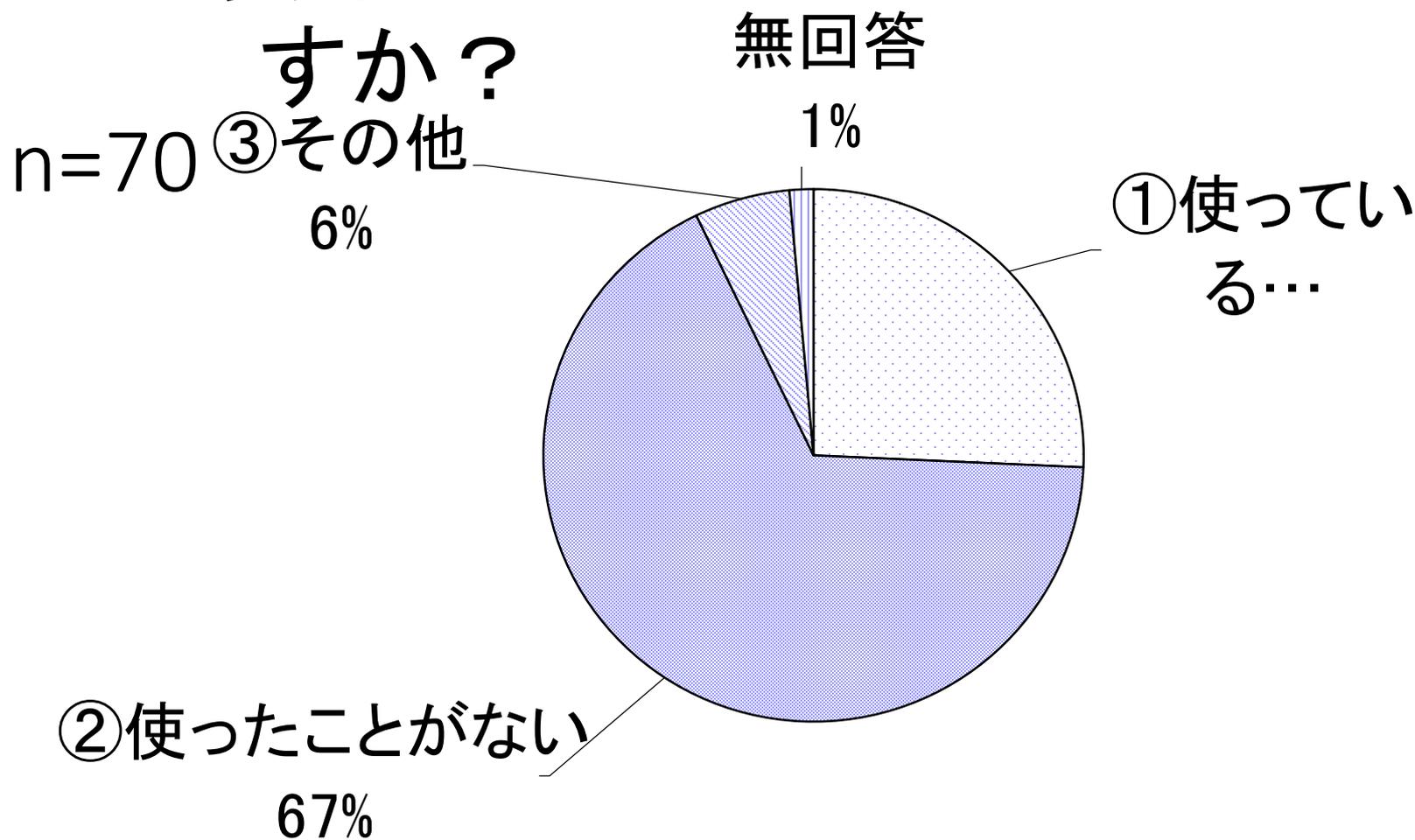


# Z連携・web会議アンケート 調査

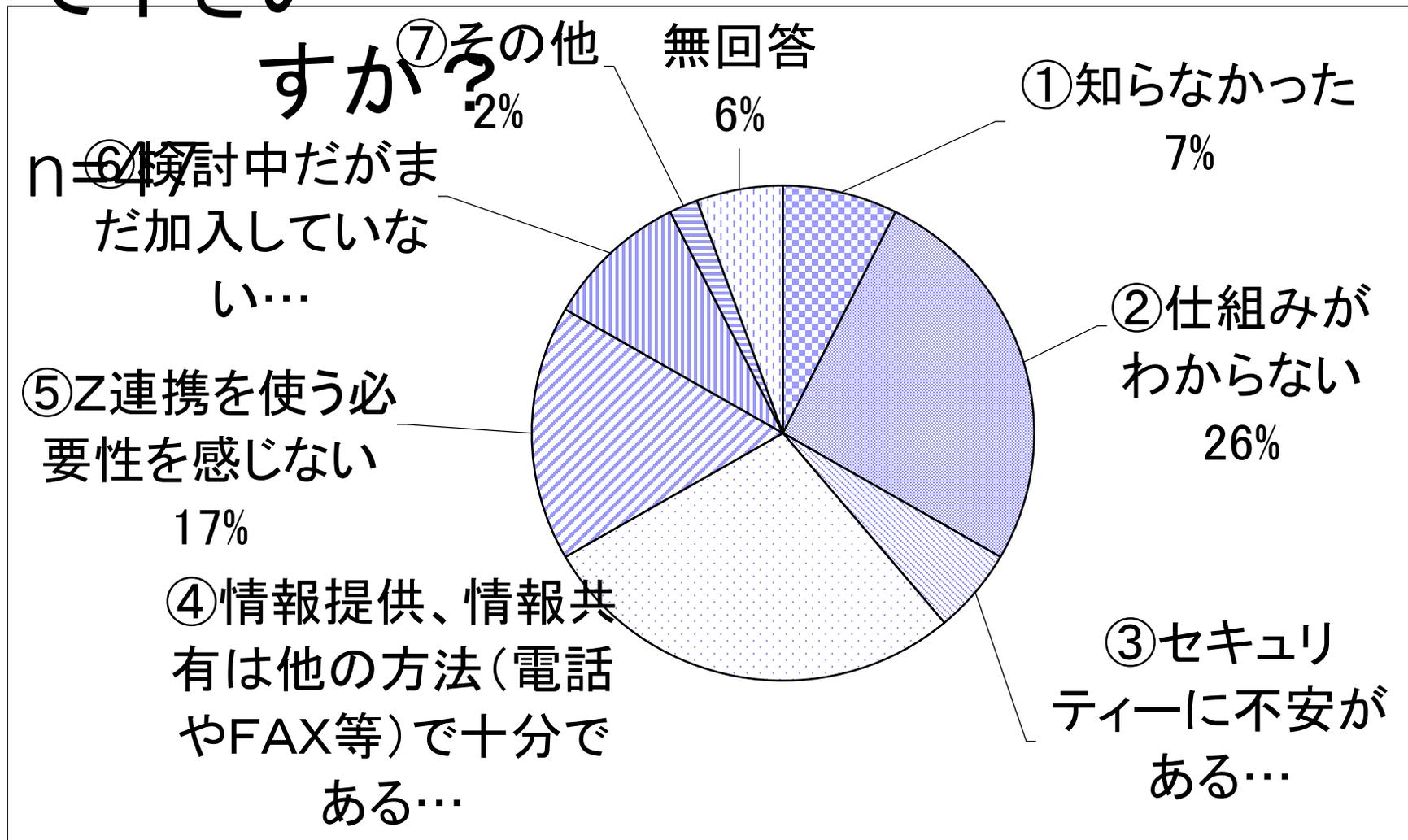
質問2: Z連携に登録していますか? n=70



# 質問3: あなたはZ連携を使用したことがあるか？

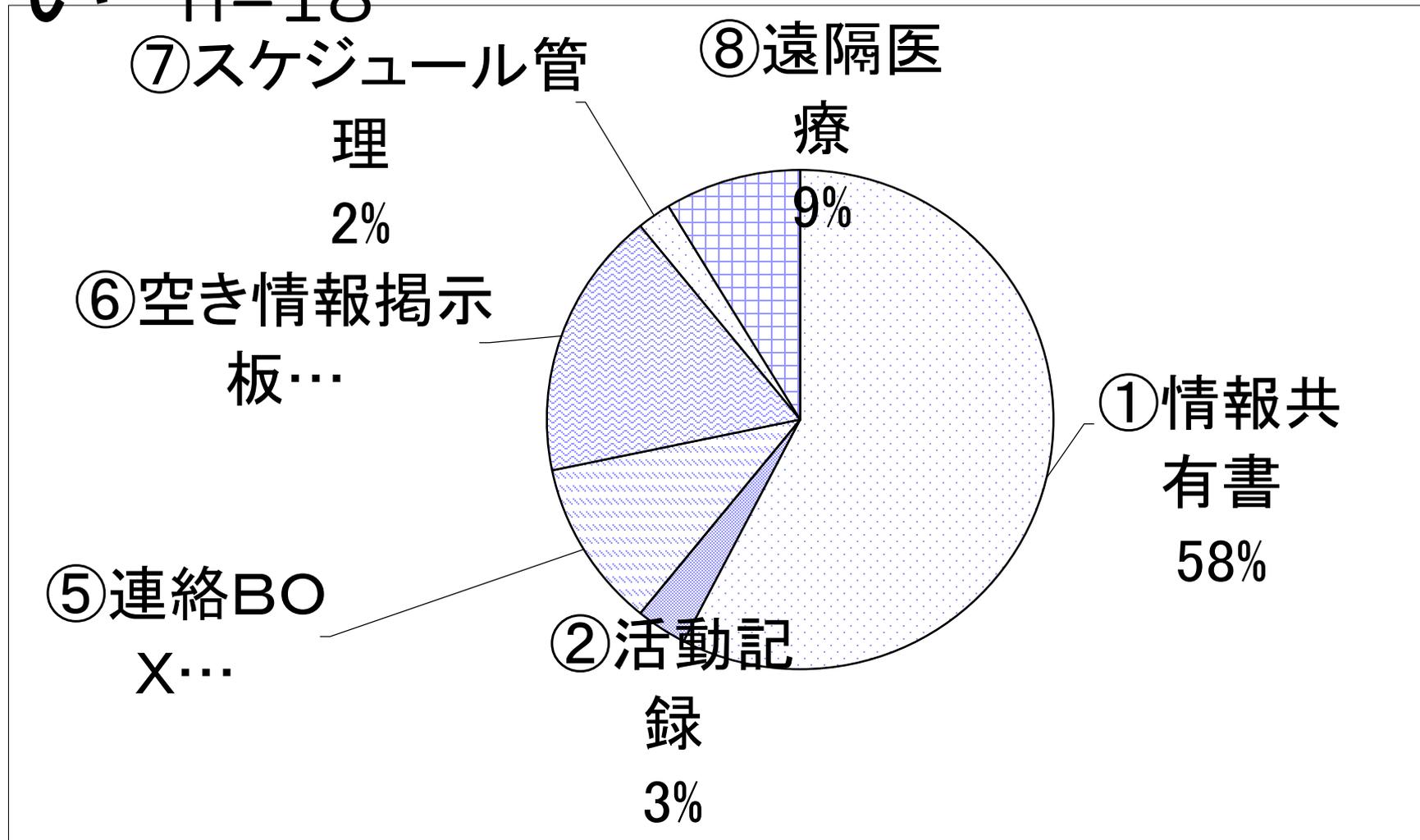


# 質問4:使ったことがない理由を教えてください

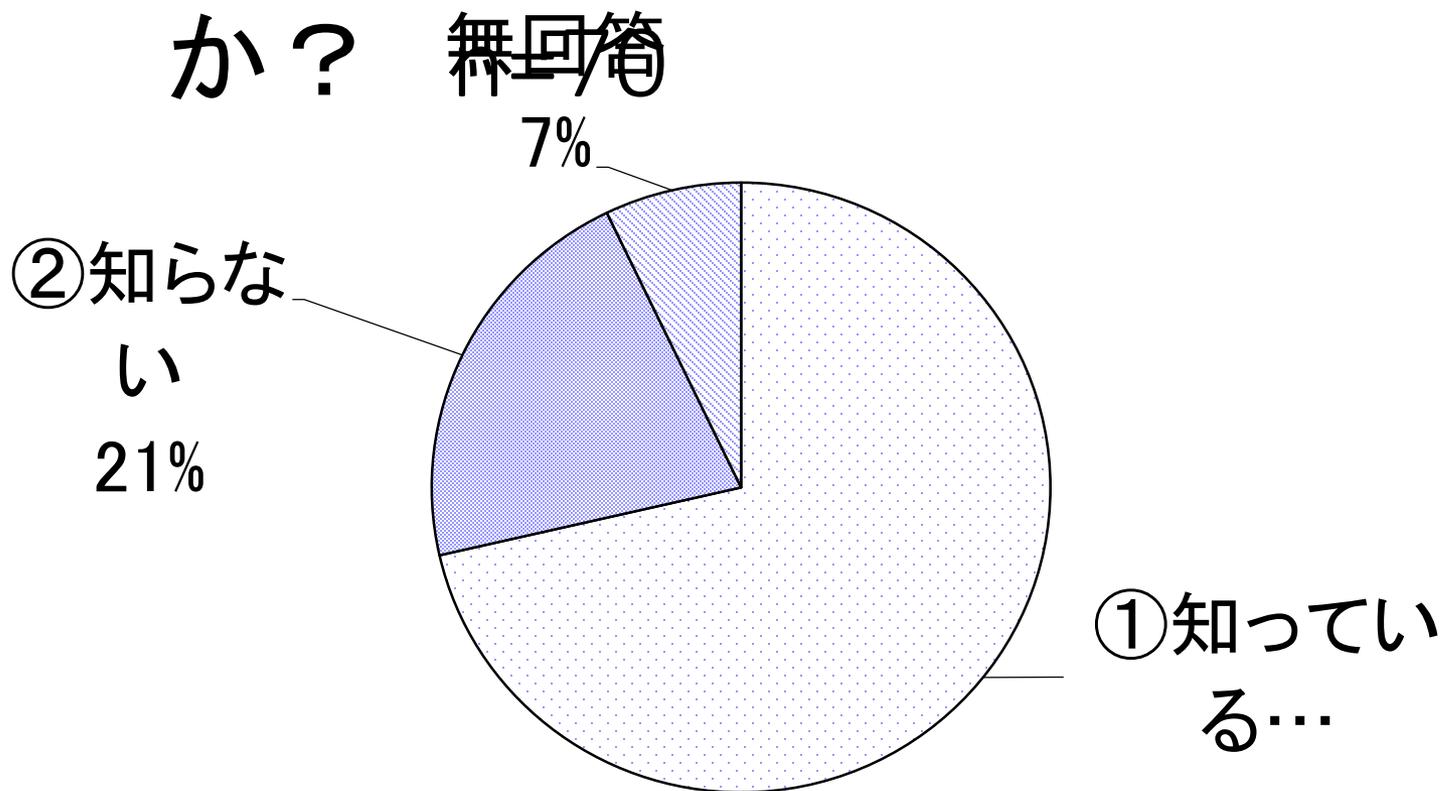


# 質問6:よく使う機能を教えてください

n=18

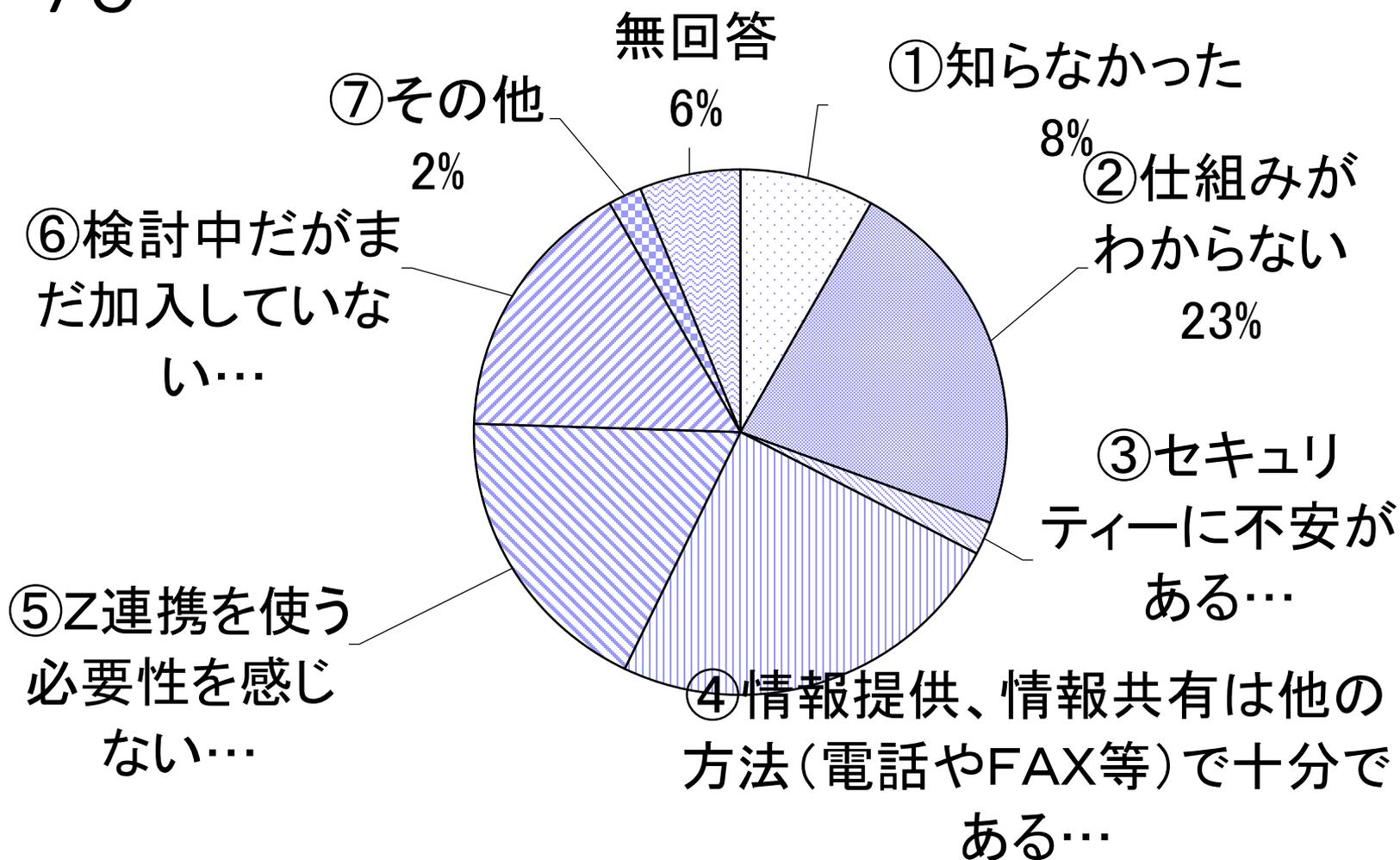


# 質問11: web会議の取り組みを知っていますか？



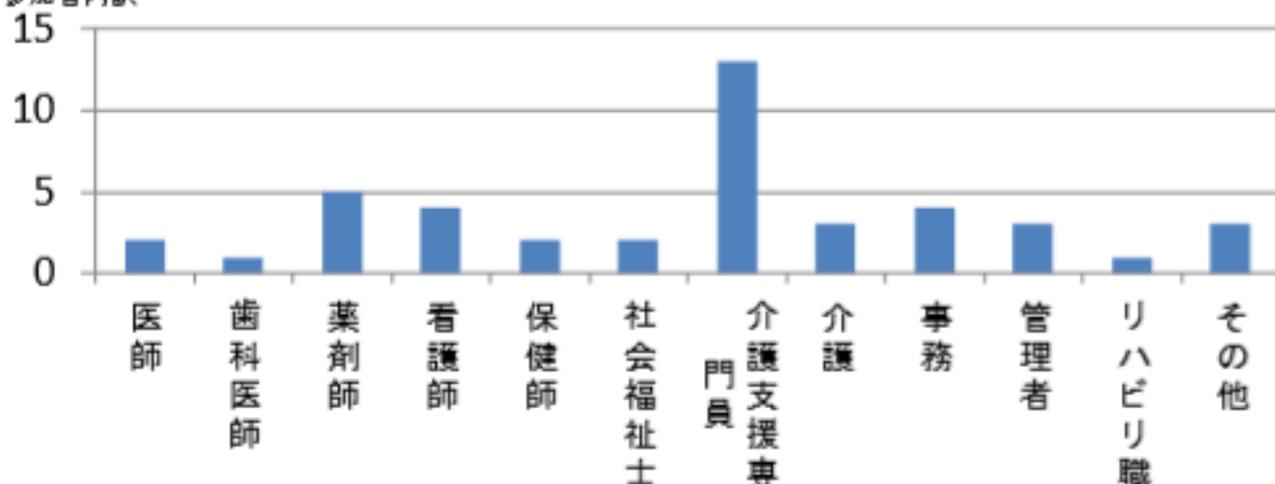
# 質問13: 利用予定はない理由

n=70



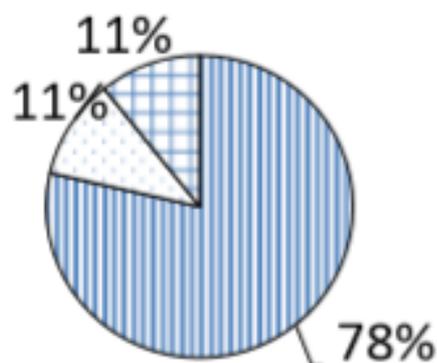
### 令和元年度 第3回医療・介護多職種連携会議 アンケート結果

参加者内訳



Q2. 今日の研修会で多職種連携について、気づかれたことや考えが変わったことがありますか？

-  はい
-  どちらともいえない
-  いいえ



研修会参加者数 43名 アンケート回答者 28名 回収率 65%

Q3. 今日の研修会に参加され、多職種連携について気付かれたことや、考えが変わったことはどのようなことですか？

- ・連携で何がスムーズに出来ないのか？
- ・介護度に対する考え方、医療と介護の現場でのとらえ方が違う。

令和元年度 第26回岡山県保健福祉学会

# 中山間地のweb会議活 用の広がり



新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

松本 信一

## 2. デスカンファレンスでの利用事例

末期がんで県南病院に入院中のA様

家に帰りたい



A様と家族

思うようにさせてあげたい



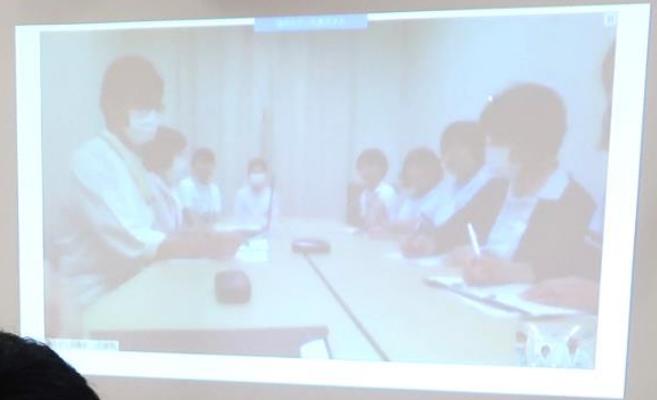
何とか帰らせてあげられな  
いかな



県南病院スタッフ

県南病院

市内病院



市内診療所

# デスカンファレンスの開催

○県南病院医師：ご家族が納得されていたか心配。

○診療所医師

：家族は出来るだけのことは出来たと満足されていた。また、お線香をあげにいき、話を聞いてみます。

○病院医師

：事前に顔を見て話が出来ていたので、スムーズに受入が出来た。

○ケアマネ

：家族は最期は病院になったけど、色々な方に助けていただき、出来るだけのことはしてあげられたと話されていた。満足されているご様子だった。

⇒web会議の活用により、県南病院に在宅療養の結果をフィードバックできた

### 3. 入所前面接での利用事例

市内ケアハウスに入所中のB夫妻

どこでもいいですよ

3時間かけてお見舞いに行くのが大変。近くの施設に移りたい

なんとかしてあげたいけど、見に行けないな～



B夫妻と家族



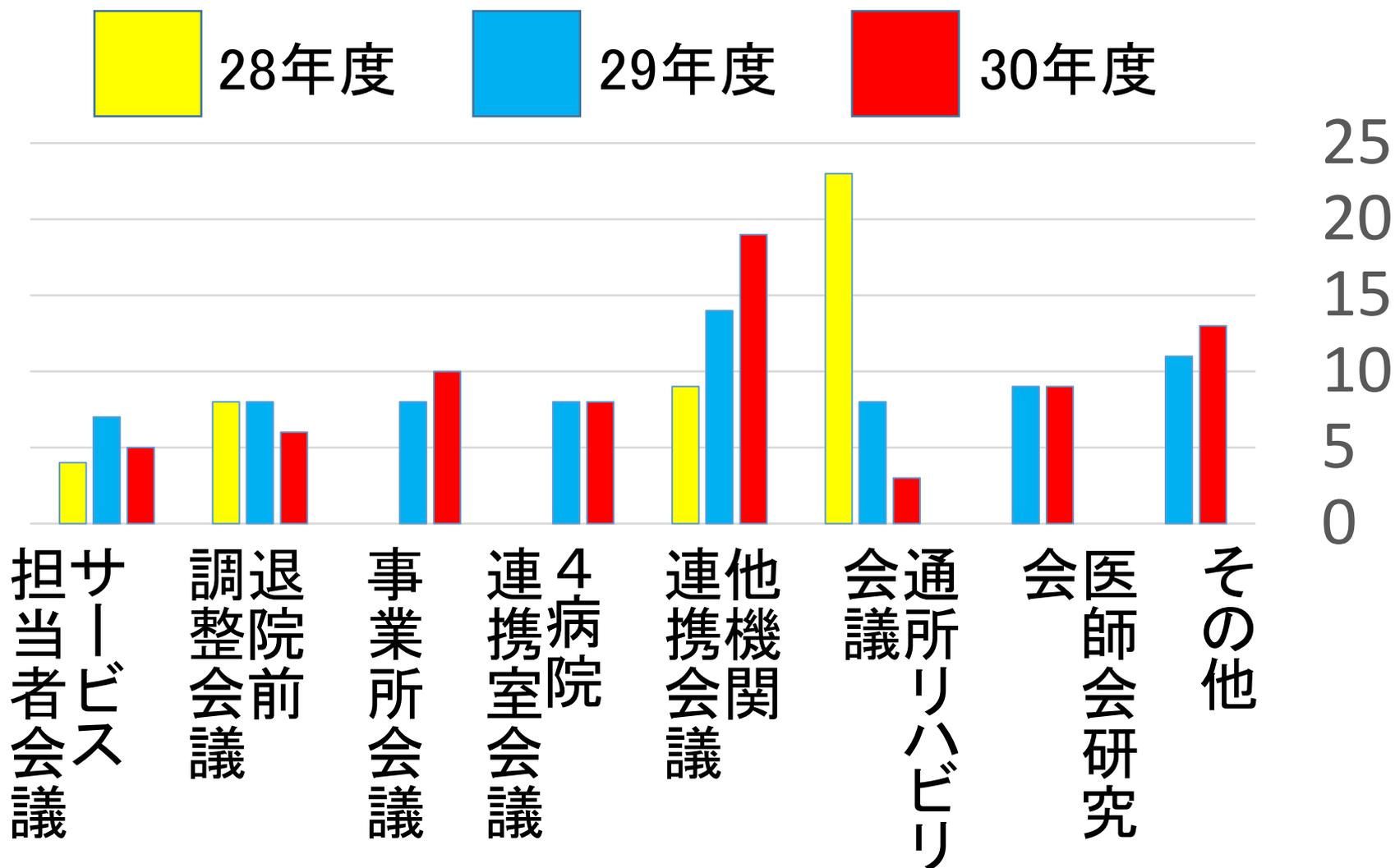
県南施設相談員

市内介護施設



県南介護施設

# web会議の実績



# 考察

## web会議の活用場面

事業所内での勉強会や通所リハビリ会議への利用から、県南病院と訪問看護の情報交換、県南病院と市内病院の転院前の情報交換等、他機関との連携会議の利用が増加してきている

また、当初想定していなかった利用方法として、デスクカンファレンスや入所前面接の利用があった

⇒患者、家族の負担軽減とともに、従事者がつながることで、より適した医療・介護サービスを提供できる

# 運用の問題点

新規利用事業所、貸し出しを受けていない事業所の場合、担当者が直接訪問して支援している

⇒日程調整に苦慮する場合あり

⇒広域的に統一されたweb会議システムが必要

⇒晴れやかネット ケアキャビネットに期待しています



# 晴れやかネット拡張機能

多職種連携情報共有ツール

ケアキャビネット 介護認定情報連携

株式会社 両備システムズ

ヘルスケアソリューションカンパニー 医療ビジネス事業部 地域連携ソリューション部



介護保険の認定に関する帳票（主治医意見書、認定調査票、要介護認定通知等）を介護保険者から居宅介護支援事業所等へケアキャビネットを介して伝達します。



## メリット

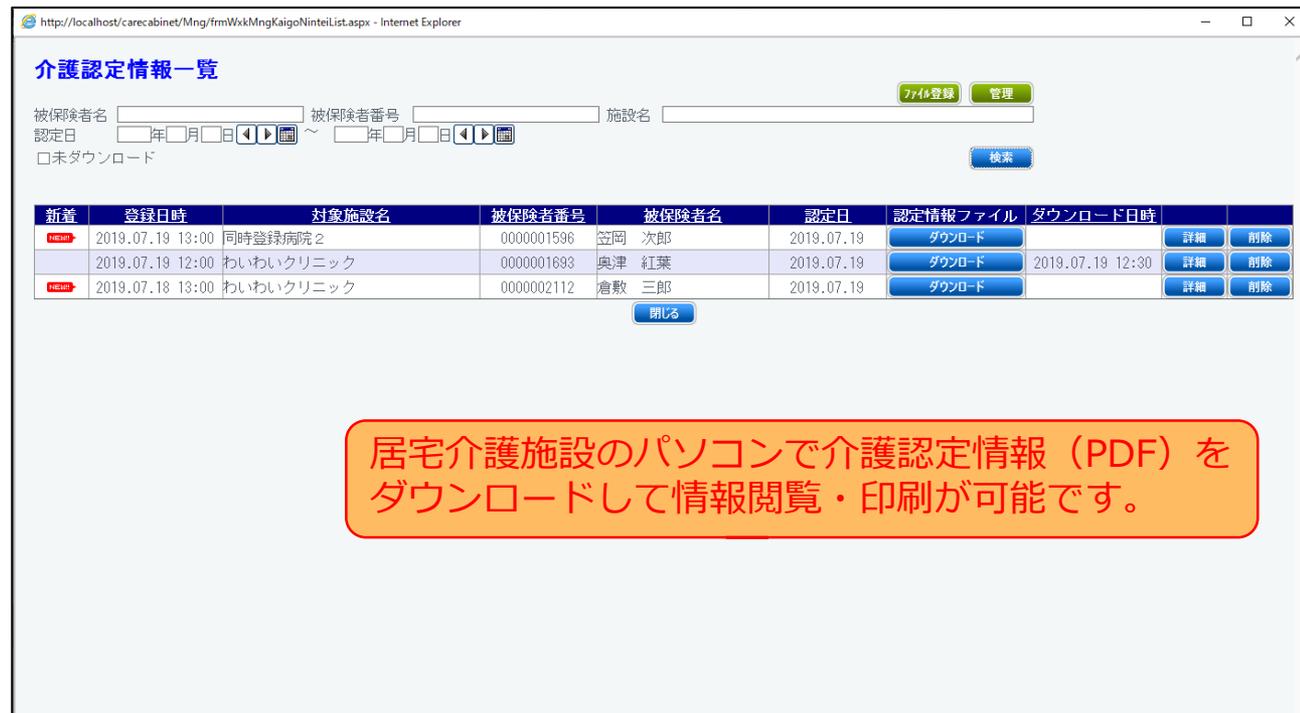
- 受取作業の軽減（市役所へ事業所職員が訪問する必要がない）
- 請求作業の軽減（紙で情報を交付する場合、交付に必要な手数料を請求する作業が発生）
- 交付費用負担の軽減（交付に際しての手数料が不要）
- 訪問時間の短縮（市役所への訪問時間）
- 紛失、誤送付の危険性の軽減
- 包括ケアのキーマンとなるケアマネがケアキャビネットを利用することで、利用率拡大が期待できる。

- ・ケアキャビネットから介護認定情報のアップロード（自治体）ダウンロード（施設）機能を追加しました。
- ・利用可能な施設は対象者を検索して、自治体からアップロードされた介護認定情報（PDF）をダウンロードする事が可能となります。（ダウンロード時は圧縮されたZIPファイル形式となります）
- ・対象患者を被保険者名、被保険者番号、認定日等で検索可能です。
- ・ダウンロードされたPDFは、介護事業者毎のパスワードを入力する事で閲覧が可能になります。（自治体様側で施設毎に情報閲覧用のパスワードを管理していただく運用となります）

### ケアキャビネット TOP画面



### 介護認定情報一覧画面



介護認定情報一覧

被保険者名  被保険者番号  施設名

認定日  年  月  日  ~  年  月  日

未ダウンロード

新着	登録日時	対象施設名	被保険者番号	被保険者名	認定日	認定情報ファイル	ダウンロード日時		
NEW!	2019.07.19 13:00	同時登録病院2	0000001596	空岡 次郎	2019.07.19	<input type="button" value="ダウンロード"/>		<input type="button" value="詳細"/>	<input type="button" value="削除"/>
	2019.07.19 12:00	わいわいクリニック	0000001693	奥津 紅葉	2019.07.19	<input type="button" value="ダウンロード"/>	2019.07.19 12:30	<input type="button" value="詳細"/>	<input type="button" value="削除"/>
NEW!	2019.07.18 13:00	わいわいクリニック	0000002112	倉敷 三郎	2019.07.19	<input type="button" value="ダウンロード"/>		<input type="button" value="詳細"/>	<input type="button" value="削除"/>

居宅介護施設のパソコンで介護認定情報（PDF）をダウンロードして情報閲覧・印刷が可能です。

- ・利用職員が管理者権限の場合、管理画面から施設毎のダウンロード件数の確認ができます。
- ・ダウンロード・アップロード情報においては、利用者の操作状況をログ閲覧画面から確認できます。

## 施設毎ダウンロード件数表示画面

介護認定管理

施設毎ダウンロード件数

施設名

期間 年月日  ~ 年月日

施設名	件数
両備介護事業所	10
両備介護支援センター	5
両備訪問看護ステーション	6

管理者（自治体側）で情報開示施設毎のダウンロード状況や操作ログの確認が可能です。

## ログ閲覧 ダウンロード状況確認画面

介護認定管理

ログ閲覧

種類

対象施設名

期間 年月日  ~ 年月日

ダウンロード日時	ダウンロード職員名	対象施設名	被保険者番号	被保険者名	認定日
2019/07/10 10:00:20	両備 太郎	両備居宅事業所	9000000004	岡山 春子	2019/06/15
2019/07/05 17:30:15	両備 太郎	両備居宅事業所	9000000005	岡山 夏夫	2019/06/15

## ログ閲覧 アップロード状況確認画面

介護認定管理

ログ閲覧

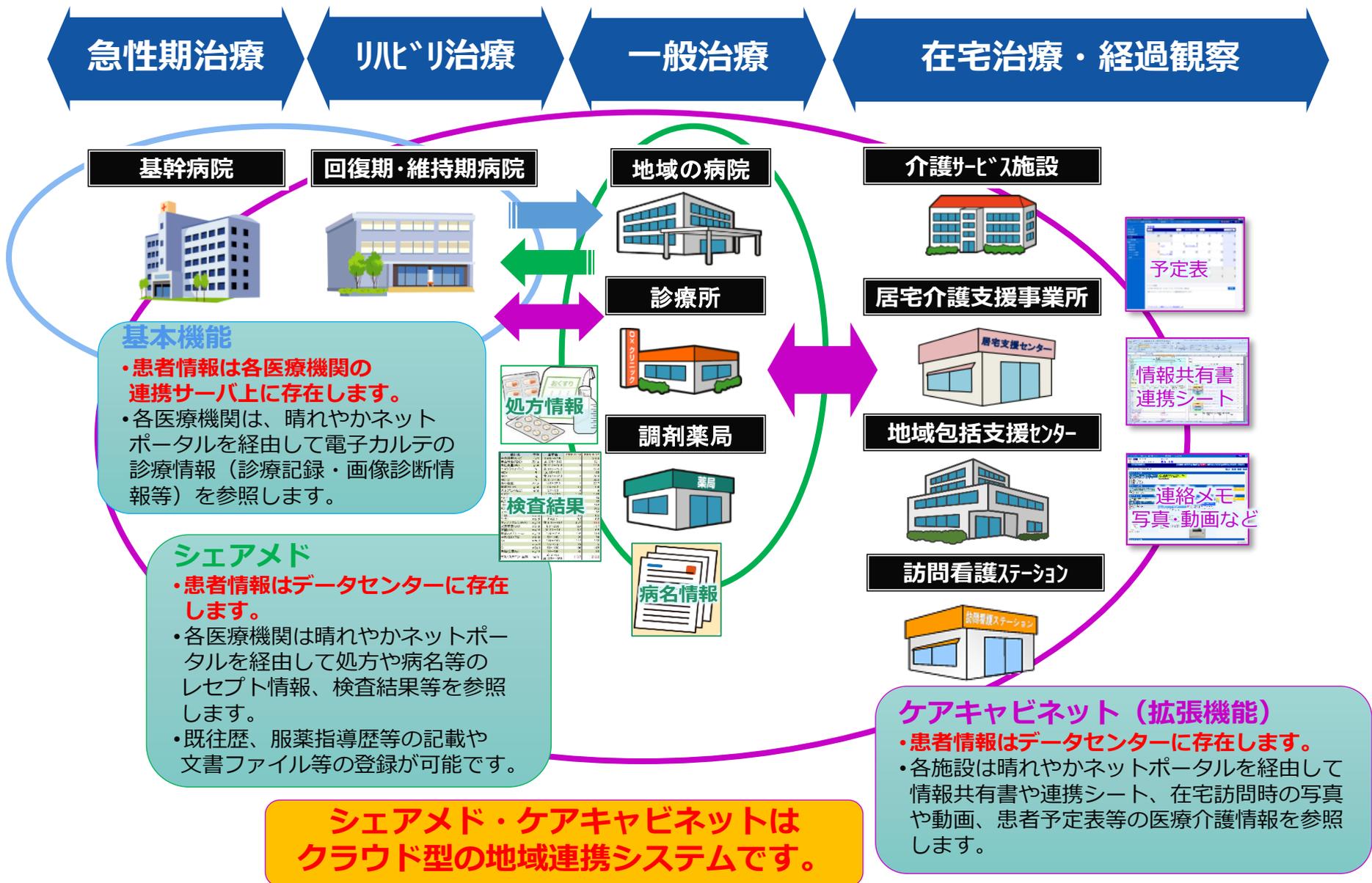
種類

対象施設名

期間 年月日  ~ 年月日

アップロード日時	アップロード職員名	アップロード施設名	対象施設名	被保険者番号	被保険者名	認定日
2019/07/10 13:30:02	新見 太郎	新見市役所	両備居宅事業所	9000000004	岡山 春子	2019
2019/07/01 14:45:54	新見 太郎	新見市役所	両備居宅事業所	9000000005	岡山 夏夫	2019





# ケアキャビネット 【参考資料】 シェアメド・ケアキャビネット概要

- ・シェアメドは、医療機関の患者を公開登録する事で、処方や病名といった診療情報（レセプトデータと連携）、検査結果情報（外注検査センターと連携）等の情報開示ができるシステムです。（必要に応じて診療情報提供書等の書類や、写真・画像等の手動登録も可能です）
- ・ケアキャビネットは、初めに情報共有を行う患者の登録を行った後に、日々のケア情報・画像・動画・各種書類等の療養情報を多職種間で投稿する事により、リアルタイムに情報共有を行うシステムです。

## シェアメド (医療機関のみ参照・情報登録が可能)

公開登録

情報は自動反映  
(書類・画像等の手動追加は可能)

レセプトデータ  
検査結果情報

## ケアキャビネット (医療機関・介護施設が参照・情報登録が可能)

情報は利用者(医療・介護関係者)が共有したい情報を随時投稿する

情報連携シート  
連絡メモ  
リハビリ中の動画  
褥瘡写真等

地域の病院



診療所



薬局



訪問看護



居宅



介護施設



包括支援センター



---

－お願い－

本システムの仕様は予告無しに変更されることがあります。

本書は予告無しに変更されることがあります。

本書を無断で他に転載しないようお願いします。

---



**株式会社 両備システムズ**

岡山本社：岡山市南区豊成 2 - 7 - 1 6

TEL (086)264-0133

FAX (086)264-9343